

受益者の皆様へ

弊社投資信託の基準価額の下落について

平素より弊社投資信託をご愛顧賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2020年2月25日（火）、以下のファンドの基準価額が、前営業日の基準価額に対して5%以上下落しており、その要因につきましてご報告いたします。

ファンド名	2月25日の基準価額	前営業日比
農林中金〈パートナーズ〉 つみたてNISA米国株式S&P500	12,064円	▲682円（▲5.35%）

○市況動向

2月21日（金）から25日（火）にかけて、当ファンドのベンチマークであるS&P500指数（当社円換算ベース）は、▲5.39%と大幅に下落しました。これは、ファンドのベンチマークを構成する海外株式市場の下落と、外国為替市場における円高・ドル安によるものです。

・S&P500指数（配当無、ドル建て）

2月20日 3,373.23ポイントから24日 3,225.89ポイントと▲4.37%の下落

・東京時間のドル／円 対顧客相場※

2月21日 112.11円から25日 110.91円と▲1.07%のドル下落

（※三菱UFJ銀行が発表する対顧客直物電信売買相場）

この背景としましては、

- ① 新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念が世界的に高まったこと
- ② 米IHSマークイット総合購買担当者指数（PMI）が想定以上の低下となり米経済の減速懸念が高まったこと
- ③ 日本への感染拡大が懸念されるなかにおいても、リスク回避通貨として円高・ドル安が進行したことなどが考えられます。

○基準価額の下落要因

基準価額の下落は、海外株式市場の下落と外国為替市場における円高・ドル安に起因するものです。

○今後の運用

今後の運用につきましては、基本的な運用方針に変更はありません。

以上

農林中金〈パートナーズ〉つみたてNISA米国株式S&P500

追加型投信／海外／株式／インデックス型

下記の事項は、この投資信託（以下「当ファンド」という。）をお申込みされる投資家の皆様にあらかじめ、ご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申込みの際には、下記の事項および投資信託説明書（交付目論見書）の内容をよくお読みください。

記

■当ファンドに係るリスクについて

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて実質的に株式など値動きのある証券を投資対象としますので、米国株式の下落による組入株式の価格の下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資を行いますので、為替の変動により損失を被ることがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「株価変動リスク」や「為替変動リスク」です。

「株価変動リスク」にかかる指標は、S&P500指数（当社円換算ベース）です。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

■当ファンドに係る手数料等について

◆申込手数料（1口当り）・・・申込時にご負担いただくものではありません。

◆換金（解約）手数料・・・換金時にご負担いただくものではありません。

◆信託報酬・・・保有期間中に間接的にご負担いただくものです。
ファンドの純資産総額に年0.495%（税抜年0.45%）の率を乗じて得た額とします。

◆信託財産留保額・・・換金時にご負担いただくものではありません。

◆監査費用・・・保有期間中に間接的にご負担いただくものです。
ファンドの純資産総額に年0.0033%（税抜年0.003%）の率を乗じて得た額とします。

◆その他の費用（*）

- ・有価証券売買時の売買委託手数料
- ・先物取引、オプション取引等に要する費用
- ・外国における資産の保管時に要する費用
- ・信託事務の処理に要する諸費用
- ・信託財産に関する租税
- ・受託者の立て替えた立替金の利息
- ・資金借入れを行った場合の借入金利息

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「費用と税金」をご覧ください。

（*）「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

当該手数料等の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

受益者の皆様へ

弊社投資信託の基準価額の下落について

平素より弊社投資信託をご愛顧賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2020年2月25日（火）、以下のファンドの基準価額が、前営業日の基準価額に対して5%以上下落しており、その要因につきましてご報告いたします。

ファンド名	2月25日の基準価額	前営業日比
農林中金〈パートナーズ〉 米国株式 S & P 5 0 0 インデックス	11,545 円	▲653 円 (▲5.35%)

○市況動向

2月21日（金）から25日（火）にかけて、当ファンドのベンチマークであるS & P 5 0 0 指数（当社円換算ベース）は、▲5.39%と大幅に下落しました。これは、ファンドのベンチマークを構成する海外株式市場の下落と、外国為替市場における円高・ドル安によるものです。

- ・S & P 5 0 0 指数（配当無、ドル建て）

2月20日 3,373.23 ポイントから24日 3,225.89 ポイントと▲4.37%の下落

- ・東京時間のドル／円 対顧客相場※

2月21日 112.11 円から25日 110.91 円と▲1.07%のドル下落

(※対顧客直物電信売買相場)

この背景としましては、

- ① 新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念が世界的に高まったこと
- ② 米IHSマークイット総合購買担当者指数（PMI）が想定以上の低下となり米経済の減速懸念が高まったこと
- ③ 日本への感染拡大が懸念されるなかにおいても、リスク回避通貨として円高・ドル安が進行したことなどが考えられます。

○基準価額の下落要因

基準価額の下落は、海外株式市場の下落と外国為替市場における円高・ドル安に起因するものです。

○今後の運用

今後の運用につきましては、基本的な運用方針に変更はありません。

以上

農林中金<パートナーズ>米国株式 S & P 5 0 0 インデックスファンド

追加型投信/海外/株式/インデックス型

下記の事項は、この投資信託（以下「当ファンド」という。）をお申込みされる投資家の皆様にあらかじめ、ご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申込みの際には、下記の事項および投資信託説明書（交付目論見書）の内容をよくお読みください。

記

■当ファンドに係るリスクについて

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて実質的に株式など値動きのある証券を投資対象としますので、米国株式の下落による組入株式の価格の下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資を行いますので、為替の変動により損失を被ることがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「株価変動リスク」や「為替変動リスク」です。

「株価変動リスク」にかかる指標は、S&P500指数（当社円換算ベース）です。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

■当ファンドに係る手数料等について

◆申込手数料・・・申込時にご負担いただくものです。

お申込日の翌営業日の基準価額に1.65%（税抜1.50%）以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額とします。

◆換金（解約）手数料・・・換金時にご負担いただくものです。

ありません。

◆信託報酬・・・保有期間中に間接的にご負担いただくものです。

ファンドの純資産総額に年0.605%（税抜年0.55%）の率を乗じて得た額とします。

◆信託財産留保額・・・換金時にご負担いただくものです。

ありません。

◆監査費用・・・保有期間中に間接的にご負担いただくものです。

ファンドの純資産総額に年0.0033%（税抜年0.003%）の率を乗じて得た額とします。

◆その他の費用（*）

- ・有価証券売買時の売買委託手数料
- ・先物取引、オプション取引等に要する費用
- ・外国における資産の保管時に要する費用
- ・信託事務の処理に要する諸費用
- ・信託財産に関する租税
- ・受託者の立て替えた立替金の利息
- ・資金借入れを行った場合の借入金利息

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

（*）「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

当該手数料等の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第372号

一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員